



本庄市マスコット

はにぽん

# 本庄市議会だより

## おもな内容

	ページ
○第3回定例会の概要、おもな案件① .....	2
○提出議案とその結果 .....	3
○市政に対する一般質問 .....	4～10
○おもな案件②、委員会のうごき .....	10
○高校生議会開催 .....	11～13
○決算特別委員会の設置、12月定例会の予定等 .....	14

## 写真タイトル

### 「おかめヒョットコ」

撮影者：新井 廣行さん

撮影場所：はにぽんプラザ前広場

今年度は表紙写真の公募を行っています。  
詳しくは裏面及びホームページをご覧ください。



条例改正、補正予算など19議案を審議



令和7年第3回定例会（9月定例会）を、8月25日（月）から9月22日（月）までの29日間の会期で開催しました。

今定例会には、市長から条例の一部改正、令和7年度補正予算など13議案が提出され、さらに最終日には市長から令和6年度決算認定の6議案の提出がありました。

慎重審議の結果、令和6年度決算認定の6議案を閉会中の継続審査とし、それ以外の議案を原案のとおり可決、承認しました。

おもな案件①

◆本庄市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

人事院規則の一部改正に準じ、職員の仕事と育児等の両立支援に必要事項を定めるための条例の改正です。



◆本庄市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、部分休業制度を拡充するための条例の改正です。

◆本庄市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

重度心身障害者医療費支給の対象者に精神障害者保健福祉手帳2級所持者等を追加するための条例の改正です。

9月定例会のうーぎ

- 8月25日 本会議  
▼会議録署名議員の指名  
▼会期の決定、諸報告  
▼市長提出議案の上程  
▼市長提出議案の提案理由の説明  
▼市長提出の議案内容の説明
- 8月27日 本会議  
▼議案に対する質疑・一部議案の即決  
▼議案の常任委員会付託
- 8月29日 常任委員会  
▼総務常任委員会  
▼厚生文教常任委員会
- 9月2日 常任委員会  
▼建設産業常任委員会
- 9月4日 特別委員会  
▼1号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
- 9月5日 特別委員会  
▼交通政策及び観光政策特別委員会
- 9月16・17・18日 本会議  
▼一般質問
- 9月22日 本会議  
▼諸報告  
▼各特別委員長報告／採決  
▼各常任委員長報告／採決  
▼市長提出追加議案の上程／説明  
▼監査報告  
▼市長提出追加議案に対する質疑  
▼決算特別委員会の設置及び追加議案の特別委員会付託  
▼閉会中の継続審査

提出議案とその結果

令和7年第3回定例会

（賛成：○ 反対：× 棄権：棄 欠席：欠）

議案番号	件名	議席番号	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
			栗田弘志	倉林益代	小賀野健司	内田英亮	矢野間規	山口豊	山田康博	清水静子	門倉道雄	巴高志	堀口伊代子	富田雅寿	榎田平一郎	柿沼光男	柿沼伸一	広瀬伸一	小林猛	高橋和美	林富司	早野清
第60号議案	本庄市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例【P2】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第61号議案	本庄市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例【P2】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第62号議案	本庄市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例【P2】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第63号議案	本庄市の議会の議員又は長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例【P10】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第64号議案	市道路線の廃止について ・道路法第10条の規定に基づき、県道花園本庄線の整備に伴い廃止するもの20件など計21件について、市道路線を廃止するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第65号議案	市道路線の認定について ・道路法第8条の規定に基づき、県道花園本庄線の整備に伴い認定するもの10件など計11件について、市道路線を認定するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第66号議案	専決処分の承認を求めることについて ・定額減税補足給付金に不足が生じる方等への追加給付を行うため、歳入歳出それぞれ1億8483万2000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ342億9747万6000円とする令和7年度本庄市一般会計補正予算（第4号）を専決処分したことについての報告及びその承認を求めるもの	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第67号議案	令和7年度本庄市一般会計補正予算（第5号）【P10】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第68号議案	令和7年度本庄市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ・子ども・子育て支援金制度創設に伴うシステム改修を行うための追加など、歳入歳出それぞれ1445万5000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ80億387万6000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は可否同数の場合のみ裁決します。	○	欠	○	○	○	○	○
第69号議案	令和7年度本庄市介護保険特別会計補正予算（第1号） ・令和6年度の実績に伴い低所得者保険料軽減負担金を一般会計へ返還するなど歳入歳出それぞれ1億960万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ69億109万5000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第70号議案	令和7年度本庄市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） ・子ども・子育て支援金制度創設に伴うシステム改修を行うため、歳入歳出それぞれ858万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ12億1572万9000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第71号議案	令和7年度本庄市水道事業会計補正予算（第2号） ・人件費の補正により収益的支出、資本的支出の補正などするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第72号議案	令和7年度本庄市下水道事業会計補正予算（第2号） ・人件費の補正のほか、令和7年7月10日に発生した豪雨に伴う道路冠水への対応により、故障した車両の買い替えを行うための資本的支出の補正などするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第73号追加議案	令和6年度本庄市一般会計歳入歳出決算認定について【P10】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第74号追加議案	令和6年度本庄市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について【歳入決算額：79億4806万8139円、歳出決算額：77億9737万2259円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第75号追加議案	令和6年度本庄市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について【歳入決算額：66億5426万9942円、歳出決算額：65億8964万6058円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第76号追加議案	令和6年度本庄市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について【歳入決算額：11億2422万4501円、歳出決算額：11億2338万5252円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第77号追加議案	令和6年度本庄市水道事業会計の利益の処分及び決算認定について【収益的収入決算額：15億7046万831円、収益的支出決算額：15億4560万4288円、資本的収入決算額：3億5780万9603円、資本的支出決算額：10億6万9594円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○
第78号追加議案	令和6年度本庄市下水道事業会計の利益の処分及び決算認定について【収益的収入決算額：21億4684万1812円、収益的支出決算額：20億3008万6926円、資本的収入決算額：13億2724万1082円、資本的支出決算額：17億2388万6711円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○





一般質問とは、市の行政事務の状況や将来の方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、定例会ごとに行われます。今定例会では、15名の議員が質問を行いましたので主なものの要旨を掲載いたします。なお、本文中の「見出し」及び「問」は、質問者自身が責任をもって作成したものです。

詳しい内容は、会議録（11月下旬発行予定）を議会事務局、児玉総合支所、本庄ガス ECO はにぼんプラザ、図書館、公民館及び市議会ホームページで閲覧することができます。  
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/honjo/pg/index.html>



**問** かつて雉岡城跡は市民が憩い楽しめる場所であった。将来的に児玉高校跡地に児玉地域の小学校が統合される場合、児玉中学校との小中一貫教育が進められていく中で、「雉岡城跡」は、小中学生が自然や歴史・文化を体験できる貴重な「学びの場」となる。地域住民が憩える「癒しの場」としても、遊歩道や遊具の設置、ピクトープなど教育的効果をふまえ、総合的に整備することについて伺う。

**答** 雉岡城跡は15世紀半ばの築城以来、堀、土塁などの遺構が良好な状態で保存されており、昭和13年3月31日付で県の史跡に指定され、地域を代表する城郭遺跡として歴史的な景観を維持し続けています。

令和5年に文化財保存活用地域計画を策定し、保存及び景観の回復と市民の憩いの場の両立を目指しています。雉岡城跡全体の個別の保存計画



雑草繁茂・倒木が埋まる雉岡城跡の池

**問** 吉田市長は5期目で在職20年。市長が思い描いた点は面になっているか。本庄はまだ甦っていないように感じるが、市長が目指すまちにはあと何年必要か、ビジョンと展望は。来年の選挙には出るか。多選に対する考えは。学校選択制、高効率給湯器への補助金、大田市場手数料引き下げ、空港整備についての考えは。本庄駅北口ロータリーの再整備について、長期的に見て必要性はあるか。

**答** 旧本庄市の市長選挙で掲げたビジョン「甦れ本庄」は、まちなか再生に更に新たなまちづくりに挑む決意を込めたものです。その後、任期毎のビジョンに魂を込める意味で「甦れ本庄」を念頭に市政の前進を重ねてきました。課題もまだあり、早期に実現すべきもの、腰を据えて取り組むべきものもあります。自らの出処進退は、しかるべき時期に判断し公表す



5期目ビジョンー支えあいとチャレンジ



# ここがポイント！ そこが聞きたい！！

**市民サービスの  
デジタル化について**  
 公明党代表 清水 静子

**問** 来年度には本庄市でも来庁者への行政手続きの支援としてスマート窓口が導入されることで、利便性が向上することが期待されている。私は、以前にご遺族に寄り添った窓口について質問した。パソコンやスマートフォンから簡単な質問に答えるだけで、死亡届の提出後に必要となる手続きや必要書類など抽出してくれるシステム「おくやみ手続きナビ」の導入を提案するがどうか伺う。

**答** 現在、死亡届をご提出頂いた際には、ご遺族の方に市役所で手続きして頂く必要が想定されるものをまとめた「おくやみハンドブック」をお渡ししています。ご自身で対応可能な手続きについては、冊子をお持ちの上、各担当課を回って手続きして頂いています。電話でお問い合わせの際には、本冊子を用いて、来庁時にスムーズな手続きができるよう案内をさせ



おくやみ手続きをウェブでも

**災害級の暑さ対策について**  
 市議会未来代表 門倉 道雄

**問** 今年の夏も暑かった。平均気温が高い年の1位が今年、2位が去年、3位が昨年という観測結果もある。クーリングシエルター！クールオアシス・ミストシャワー屋根付きベンチ等暑さをしのげる場所作りの取り組みについて。熱中症対策の為に昼夜エアコンが欠かせない。来夏以降の冷房電気代補助について。災害時二次被害が予想できる避難場所の空調設備設置について、3点伺う。

**答** 本庄市クーリングシエルターは、公共施設13か所、また、薬局等民間施設8か所にご協力をいただき、一時的に暑さをしのぐ場所として指定をしています。クールオアシスは、埼玉県が実施している事業で、本市では民間施設10か所などが指定されています。屋根付きベンチ等の暑さをしのげる場の設置ですが、近年の猛暑では、日陰にいても熱中症になる危





**本庄市立小中学校区の適正規模及び適正配置について**  
自由民主党 早野 清  
本庄代表

**問** 令和13年統合予定の本庄東中学校区（東小・藤田小・仁手小）、令和18年統合予定の児玉中学校区（児玉小・金屋小・秋平小・共和小・本泉小）の令和4年6月～令和7年8月までの説明会等の経過を伺う。令和6年第3回定例会の質問に対し、旧児玉高校跡に児玉中学校区の統合小学校を開校することが最善と答えているが、現在どのような検討になっているのか伺う。

**答** 令和4年6月に、本市公共施設等マネジメント推進審議会に学校部会を設置し、学校の適正規模および適正配置を検討してきました。令和5年3月に本市立小・中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方（案）を作成し、令和6年3月には本市立小・中学校の教育環境の向上についてをまとめ、小学校の統合方針を示しました。地域の皆様には令



本庄東中学校・児玉中学校

和6年7月から8月の間に計14回説明会を開催しご意見を伺い、令和7年3月に本市公共施設等総合管理計画（ハコモノ編）を策定しました。8月には本庄東中学校区3小学校の統合準備に係る説明会を小学校区ごとに計3回開催し、これまでの経緯や統合予定等について説明しました。児玉中学校区の統合小学校の統合場所は、現在の児玉小学校と旧児玉高校跡地の2か所を候補地として検討を進めています。子供たちにとりどちらがよいかしつかり見据え、継続して検討していきます。（企画課・学校教育課）

**【その他の質問】**  
・公園を活かしたまちづくりについて  
・国道17号本庄道路について

**本庄駅市営駐輪場の無料化に向けて**  
広瀬 伸一（自由民主党本庄）

**問** 令和4年より繰り返し質しておりますが、未だ進展がない状態です。全体の利用者は年間35,000人。その内、学生の利用は7割程となっており、本庄市は、将来像を「歴史と教育のまち本庄」と標榜しております。掲げた目標の通り、子育て家庭への支援と、学問に勤しむ学生支援という両方の観点から、まずは第一歩として、学生割引などを行うべきではないかと思えます。

**答** 本庄駅駐輪場の無料化については、市の公の施設としての利用料の基本的な考え方として、利用者が限定される施設であるため、受益者負担の原則から利用者に応分の負担をいただく必要があると考えています。一方で、少子化が加速度的に進行する中、子育て世帯への経済的支援の必要性も認識しています。本市としては、近隣他市で実施している学生



本庄駅市営駐輪場

**【その他の質問】**  
・上武連携構想と空港整備について

割引の導入を検討しています。高崎線沿線の近隣自治体の状況ですが、深谷駅周辺は市営の無料駐輪場のみで、民間の駐輪場は、現在は営業していません。熊谷駅と高崎駅は、どちらも25％程度の学生割引を行っています。近隣市町の状況に加え、子育て世帯への経済的支援、本庄駅利用者には学生が比較的多いという本庄駅の特長も踏まえ、学生割引の実現に向けて具体的な検討を進めています。駅周辺の民間事業者、指定管理者とのさらなる協議が必要ですが、導入は来年4月を想定しており、必要な手続きをしつかり進めていきます。（都市計画課）

**市長への手紙の現状と今後の取り組みについて**  
小賀野 健司（市議団未来）

**問** 市長への手紙の回答の多くは、今までの経緯と現状理解を求める表現が多く、具体的対応を感じません。住民は意を決して手紙を書いていて、クレームという捉え方をしてはならず、この制度で回答したことについて進捗状況などをきちんとフォローしなければ意味がありません。市長への手紙は、現状取扱が不十分であると思いますが、今後の取組について改善する考えがあるか伺います。

**答** 市長への手紙のご意見の中には、課題の解決に一定の時間を要するもの、予算の成立を待つ必要があるもの、地域の声を広く聴いた上で慎重に判断していくべきものなど、直ちに解決できないものも少なくありません。そのため、回答に対し、具体的な対応を感じないとの印象を持たれる方もいらっしゃるものと存じます。一方で、皆様からの手紙が



市長への手紙

課題解決のきっかけになったものや、多くの方からのご要望を踏まえて、事業の実施に繋がったものなどもあります。回答した手紙の進捗管理については、担当部局で行うことを基本としています。寄せられたご意見やご要望をもとに、課題の解決、実施に向けた検討、調査研究を進め、検討を要する施策等については、実施の可否を判断する材料として、市政運営に役立てています。なお、各部局の判断で対応可能なものについては、速やかな対応に努めています。今後についても、投稿された方の気持ちを丁寧に汲み取りながら、引き続き市政運営に生かしていきます。（秘書課）

**【その他の質問】**  
・公益通報制度について

**リチウムイオン電池専用回収ボックスの活用について**  
富田 雅寿（市議団大地）

**問** 最近、リチウムイオン電池が内蔵されているモバイルバッテリーや小型家電による火災事故が急増しています。その収集対応策として、本市には新規事業やベンチャー企業を支援している早稲田リサーチパーク内にインキュベーションオンキャンパス本庄早稲田V棟があり、その貸室の中に本市から支援を受けた企業が研究開発した専用回収ボックスがあります。活用できないでしょうか。

**答** 近年、リチウムイオン電池が原因と推測される火災事故等の事案が多数報道され、社会的にも新たな問題として注目されています。リチウムイオン電池は、様々な生活用品に含まれている一方で、電池として認識されず、家庭ごみに混入して排出され、破損などで発火する危険性もあり、ごみ処理の現場では施設などに大きな損傷を与え、作業員の安全を脅かしま



インキュベーションオンキャンパスV棟

す。小山川クリーンセンターも例外ではなく、リチウムイオン電池が原因とみられる発火事案が確認されています。リチウムイオン電池の専用回収ボックスの導入について、市内企業が開発した回収装置は、国立研究開発法人NEDO（ネド）の提案型プロジェクトで高く評価され、発火危険性の回避・無効化を目的とした技術として、非常に有用性の高いものと聞いています。導入については、安全性や費用対効果等を検証し、市内の公共施設での活用など市民の安全確保や利便性向上のため、段階的、計画的な導入を図っていききたいと考えています。（環境推進課）

**【その他の質問】**  
・早稲田リサーチパークの活用と今後について

**児童虐待の現状と今後の取り組みについて**  
林 富司（市議団未来）

**問** 児童虐待は年々増加し、親が加害者になることが多く「三才児」が最多で身体的虐待は年齢が上がる越高くなることですが本市の状況とこれまでの対応件数についてお聞かせください。児童虐待防止策は子育て支援策で取り組んでいますが現状及び今後の施策を伺います。児童虐待防止対策は警察、学校、児童相談所等の整備連携が問われていますが教育委員会の所見をお聞かせください。

**答** 本市における令和6年度の虐待相談件数は72件で前年度の85件から約15％減少しています。主な虐待者は実父母で67件、93％を占め、虐待を受けたこどもの年齢では、0歳から6歳までが33件、45・9％で最多です。虐待の種類では、心理的虐待が48件、66・7％を占めており、そのうちの37件が警察から連絡があったものです。児童虐待防止の取組として



は、令和6年度に妊産婦及び乳幼児への切れ目のない支援を提供するため「こども家庭センター」を設置したほか、本庄市要保護児童対策地域協議会にて現在65世帯、107名を登録し支援しています。また、支援対象児童等見守り強化事業、公認心理師による心理相談、講演会開催、つどいの広場事業へ利用者支援員等を派遣した相談会の取組を行っています。教育委員会では、本庄市要保護児童対策地域協議会に指導主事が出席し、関係機関と連携を図り、必要に応じ情報共有を行っています。日頃から児童生徒の状況の把握に努めるとともに、子供の異変、違和感を見逃さないよう取り組んでいきます。（こども家庭センター他）



旧保健センター跡地の活用について

高橋 和美(市議団大地)

**問** 旧保健センター跡地は八年近く放置されたままで未だに活用の見通しがありません。そこではにほんブログ村の分館を設置できないかと思ひます。はにほんブログ村は稼働率が高くいつも予約で埋まっています。線路南にも市民活動の場を設置して利用の緩和を図り、同時に計画されている西・南公民館の統合も検討できないかと思ひます。旧保健センターの跡地の活用について伺います。

**答** 保健センター跡地は平成29年6月に北堀地区に新たな保健センターが開設された後、当該施設の解体工事が行われ、現在は更地の状態となっています。当該跡地は、災害時の指定緊急避難場所となっているほか、地域の防災訓練やイベントの際の臨時駐車場など、一時的に利用されています。

保健センター跡地に西公民館と南公民館の機能を集約



活用されない旧保健センター跡地

し、市民活動交流センターである本庄ガスECOはにほんブログ村の分館のような施設の設置についてご提案いただきました。議員のご提案については、市有財産を活用した公民館の統合または複合化によるコミュニティ施設新設のご提案として受けとめさせていただきます。今後の整備方針を整理する上での参考とさせていただきます。

保健センター跡地については、現時点で具体的な利活用等の方針は決まっています。が、地域の生活環境や周辺の道路状況等を考慮して、引き続き、民間による土地活用を含め、本市にとって最も効果的な活用を検討していきます。(資産マネジメント推進課)

【その他の質問】指定管理者の評価について

防災に向けた道路及び河川整備について

栗田 弘志(公明党)

**問** 昨年末に市民の方から利根川河川敷に樹木が生茂っていて、河川の氾濫・洪水や火災等の危険があるとの声・指摘がありました。河川敷の管理は、市ではなく国になるとのこと。旭地区自治会長が要望書を国に提出しましたが、ここは、自治会だけに任すのではなく防災庁を誘致しようとしている本庄市としては、しっかり対応してもらいたいと考えますがどうでしょうか、伺います。

**答** 利根川の河川敷では樹木等の繁茂が見受けられ、近年の異常気象による豪雨などで洪水時には水の流れを阻害し、樹木が流れた際には、堤防の損傷、橋等にかかり、せき止めをする恐れがあります。

また、火災が発生した際には、延焼が広がる危険性も懸念されることから、令和7年2月に旭地区自治会長会から国へ要望書が手渡された

伺っています。

本市といたしましては、毎年、重要水防箇所の把握のため、国が主体となり、出水期前の5月に本市も参加して合同巡視を行っていることから、これと併せ、国に対し引き続き口頭とはなりますが、樹木等の伐採については、強く要望していきます。

また、通年を通して国土交通省八斗島出張所とさまざまなやりとりをし、常日頃より連携を図っています。

今後も引き続き、国とコミュニケーションをしっかりと取って、伐採作業が円滑に進むよう、災害の予防に努めていきます。

(道路管理課)

【その他の質問】防災都市・本庄を目指して防災訓練について



国土交通省ホームページより

公共施設(主に体育施設)の利用について

矢野間 規(市議団きせき)

**問** 以前、定期利用団体のオンライン予約について質問し、仮予約だけでなく、本予約までオンラインで完結できるよう提案したが進捗状況を伺う。また、児玉郡市及び深谷市と公の施設の相互利用協定を締結しているが、定期利用している団体以外の方が申込する際、年に1回程度しか使わない団体が申込をする時は、本人確認をしっかりと行うべきと考えますが市の見解を伺う。

約は、利用者の利便性の向上や事務負担の軽減等のため、導入を早急に進める必要性があり、現在ルールづくり等、検討を進めています。一方、導入には運用における課題もあります。オンライン本予約では、気軽にどこからでも、料金を支払わずとも予約が成立するため、念のため等の軽い気持ちで本予約されることも想定され、他の利

【その他の質問】公共料金の支払いについて



イスに座って行うゆるい筋トレ

【その他の質問】子育て支援について

と、硬度が高い傾向にあります。硬水の特徴としては飲み口が重いと感じられることや人によっては体調に合わない場合があるとされています。一方で一般的に硬水は人体にとって欠かせないミネラルの日常的な摂取の助けになるものとされています。



生活基盤を支える都島浄水場

(水道課)

約は、利用者の利便性の向上や事務負担の軽減等のため、導入を早急に進める必要性があり、現在ルールづくり等、検討を進めています。一方、導入には運用における課題もあります。オンライン本予約では、気軽にどこからでも、料金を支払わずとも予約が成立するため、念のため等の軽い気持ちで本予約されることも想定され、他の利



公共施設予約システム



## 第3回 本庄市議会 高校生議会 開催！



本庄市議会では、次代を担う高校生に市議会の模擬体験を通して、行政や市議会の仕組みを学び、市政や議会活動への関心と理解を深めていただくきっかけ作りとして第3回目となる「高校生議会」を開催しました。市内にある5つの高校から選出された21名の生徒を、第3回高校生議会高校生議員として任命しました。

今回の高校生議会は、高校生自ら地域の課題を掘り起こし、それに沿った特徴ある委員会を設置しました。各委員会では、思い思いのアイデアを出し合い、最終的には意見書という形で取りまとめました。若い柔軟な発想と行動力を生かして、高校生が議会に挑戦しました。



各委員会に分かれて意見書を検討



本会議の様子

アスベストの被害から子どもたちを守るために

柿沼 綾子(無党派)

**問** コスパの良さから大量に建築物などに使われたアスベスト。28年には建築物の建て替えのピークを迎え、解体工事による飛散が心配される。

40年後に生きる子どもたちの健康を守るため、市ができることは何か。

アスベストの被害をどうとらえ、市内の解体現場に市としてどう関与、取り組むのか環境基本条例に石綿の文字が入るようにはならないのか。

**答** アスベストの繊維は、肺がんを起こす可能性があり、子供のときにアスベストを吸引すると、30代から40代で発症する可能性があるなど、将来的なリスクが高まるため、解体工事等では適正な措置を講じなければなりません。

公共建築物の解体工事等では、発注前に専門業者による調査を実施し、飛散の恐れがある場合には、法に基づく届

出等を県や労働基準監督署へ提出しています。また、近隣住民には訪問して説明を行っています。工事では、大気中にアスベストを飛散させない方法を第一と考え、国や県の指針に則り施工しています。民間工事に対しても県と連携し、指導や監督を行っています。

技術的、法的対応は、埼玉県マニュアルに基づき対応しています。マニュアルは、実務的な指針を整備しており、本市も含め県内の市町村でも必要な対応が可能です。環境保全条例の見直しについては、今後も国、県の制度改正や社会ニーズを注視していきます。(営繕住宅課・環境推進課)

【その他の質問】  
・非核平和都市宣言20周年を迎えるにあたって



### おもな案件②

◆本庄市の議会の議員又は長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令の一部改正に準じ、本庄市議会議員及び本庄市長の選挙の公営に係る公費負担の限度額を引き上げるための条例の改正です。

◆令和7年度本庄市一般会計補正予算(第5号)

通学路における安全性を確保するため、グリーンベルトの再塗装等を実施するための追加など、歳入歳出それぞれ1億889万8000円を追加分し、総額を歳入歳出それぞれ344億637万4000円とするものです。

◆令和6年度一般・特別・企業会計歳入歳出決算認定について

地方自治法及び地方公営企業法の規定により、各会計の決算を議会の議決に付するものです。

一般会計の歳入決算額は357億6773万421円

で前年度比2.9%の増。歳出決算額は331億7333万3777円で前年度比2.8%の増です。

### 議員からの質問

9月定例会における各委員会の審査内容について主なものを紹介します。

◆総務常任委員会

○第60号議案

本庄市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

現在免除になっている職員の人数や改正後に対象となる人数などについて質疑しました。付託議案4件について、すべて可決すべきものと決しました。

◆建設産業常任委員会

○第67号議案

令和7年度本庄市一般会計補正予算(第5号)

農業水利施設整備事業の改修工事に伴う調査の内容などについて質疑しました。付託議案5件について、すべて可決すべきものと決しました。

◆厚生文教常任委員会

○第67号議案

令和7年度本庄市一般会計補正予算(第5号)

教育活動支援事業についてバス借り上げの基準などについて質疑しました。付託議案5件について、すべて可決すべきものと決しました。

◆17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会

国道17号バイパス本庄道路の早期整備を図るため、財務省及び国土交通省を訪問し、要望活動を行いました。

◆交通政策及び観光政策特別委員会

籠原駅以北までの15両編成列車の延伸、八高線にサイクルトレインやSL等の臨時列車を運行することなど、JR東日本高崎支社を訪問し、要望活動を行いました。



要望活動の様子



## 地域再生クリエイティブ委員会 (早稲田大学本庄高等学校)

### 提出した議案

- 休校中の小学校を観光資源として生かすための意見書
- 地域活性化を目指した本庄市謎解きゲームの開催を求める意見書



### 地域活性化を目指した本庄市謎解きゲームの開催を求める意見書（抜粋）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

1. アクティビティを通じた本庄市の魅力発信を図るために、市内全体を活用した大規模謎解きイベントを複数回開催すること。
  2. イベント参加者の市内周遊を促進するために、可能な範囲で事業者と連携して、新規交通体系の構築をすすめること。また、参加者の安全管理及び参加の簡便化のために、それらの交通体系に沿って謎を設置すること。
  3. イベントを通じた市内経済活性化を図るために、謎解きの景品として市内のみで使用可能な商品券などを配布し、参加者の消費活動を促進すること。また、本庄市の魅力発信につなげるために、景品として本庄市の特産品も使用すること。
  4. イベントのクオリティ担保、話題性向上のために、謎解きイベント・宝探しの専門会社と連携して企画、運営を行うこと。
  5. イベントの知名度向上、参加者数の向上を図るために、市のSNSを活用した積極的なプロモーションを行うこと。
  6. 景品の提供や交通体系の再構築において、地域企業をスポンサーとして迎え、資金・商品提供を依頼すること。
  7. 話題創出、全世代が楽しめるイベントの企画のために、企画、運営に学生が関わること。
- 以上、意見書を提出します。

高校生議会当日は、18名の高校生議員が参加し、委員会に分かれ、提出する意見書について意見を出し合い、意見書をまとめました。まとめた意見書は、各委員会で高校生議員提出議案として本会議に上程し、提出者による説明の後、質疑、討論、採決を行いました。採決の結果、提出された6件の意見書はすべて可決され、可決された意見書は本庄市議会議長へ提出をしました。



意見書を本庄市議会議長へ提出



高校生議員提出議案の提出者による説明

8月18日に開催された高校生議会において各委員会が提出した意見書の詳しい内容は、市議会ホームページでご覧いただけますので、是非ご覧ください。



## 美化＆美花委員会 (本庄高等学校・本庄東高等学校)

### 提出した議案

- 環境整備を求める意見書
- 地域の活性化のため花火大会の開催を求める意見書



### 地域の活性化のため花火大会の開催を求める意見書（抜粋）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

全国各地で行われているイベントの中で、最も集客力のあるイベントの一つが花火大会です。しかし、本庄市のイベントで花火大会は開催されておらず、他の自治体と比較して集客力のあるイベントが少ないと思います。そこで、本庄市の活性化に効果的と考え、本庄市で花火大会を開催することを意見します。

以前本庄市で花火大会が開催された際には賑わいが見られていたことや、現在も本庄市民が花火大会の開催を望む意見が多いことを踏まえると、本庄市民に対するサービスとして花火大会の開催は必要なことだと考えられます。

加えて、市外からの観光客増加にも効果が見込まれます。近隣の高崎市で行われる「高崎まつり」では、毎年、15,000発の花火が打ち上げられ、北関東最大級の花火大会を目的に多くの地域から観光客を集めると同時に、経済波及効果、市民の交流機会創出等の効果が見られているため、当議案が本庄市の活性化に効果的と考えられます。

以上、意見書を提出します。

## 明るい未来への道委員会 (本庄第一高等学校・児玉高等学校)

### 提出した議案

- 外灯の増設を求める意見書
- 道路の整備の実施を求める意見書



### 外灯の増設を求める意見書（抜粋）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

本市の通学路の一部では街灯の数が少なく、夜間や冬季において児童生徒が登下校する際に視界が悪くなり、事故や犯罪に巻き込まれる危険性が高まっています。

子どもたちが安心して通学できる環境を整えることは、地域全体の安全確保につながる重要な課題です。防犯・交通安全の観点からも通学路の街灯整備は早急に取り組むべきと考えます。

よって、本市において以下の施策を検討・推進するよう強く要望します。

- 1 通学路への街灯の増設
  - 2 老朽化した街灯のLED化や照度改善
  - 3 地域住民との協議による設置場所の優先順位付け
- 以上、意見書を提出します。



◇決算特別委員会を  
設置しました◇

9月定例会最終日に、令和6年度決算認定の6議案が提出されたことに伴い、決算特別委員会を設置しました。昨年同様、専門性を生かした議案審査とするため、常任委員会の構成を踏まえた3つの分科会を設けました。

決算特別委員会の構成は次のとおりです。

【決算特別委員会】

委員長 山田 康博  
副委員長 富田 雅寿

・総務分科会

◎門倉 道雄 ○内田 英亮  
矢野間 規 清水 静子  
巴 高志 広瀬 伸一

・建設産業分科会

◎山田 康博 ○堀口伊代子  
小賀野健司 山口 豊  
柿沼 綾子 高橋 和美  
林 富司

・厚生文教分科会

◎富田 雅寿 ○栗田 弘志  
倉林 益代 柿沼 光男  
小林 猛

(◎印は分科会委員長、○印は分科会副委員長)

「本庄市議会だより」表紙写真を募集します！

《写真のテーマ》 **ここにいたい。本庄**

本庄市のブランドメッセージ「どこにでも行けるけど、ここにいたい。本庄」市民の皆様にとって「ここにいたい。」と思う本庄の写真を募集します！

《応募期間（必着）》 2月15日発行号…令和7年11月15日～12月19日

応募規定

次に該当するもので、**どなたでも** 応募いただけます。（1号につき2枚まで）

- ①応募者本人が本庄市内を撮影した写真
- ②概ね1年以内に撮影した未発表のもの
- ③人物が特定できる場合、被写体の承諾を受けたもの
- ④合成写真、組み写真、画像加工処理したものは不可
- ⑤デジタルデータ（JPEG形式、2240×1680ピクセル以上）又は現像した写真（2Lサイズ以上）で提供できるもの

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、議会事務局へメール（gikai@city.honjo.lg.jp）、

郵送又は持参（土・日・休日を除く）にてご応募ください。

表紙写真公募要領に記載の事項をご確認いただいた上で応募してください。

※応募用紙、表紙写真公募要領は、ホームページ又は議会事務局にて配布しています。

<https://www.city.honjo.lg.jp/soshiki/shigikai/gikai/shigikaidayori/12083.html>



表紙写真HP

インフォメーション

▶本会議のライブ中継・録画配信◀

○本会議の全日程をライブ中継及び録画配信でご覧いただけます。また、録画配信では、過去5年分をご覧いただけます。



本会議のライブ中継・録画配信

▶傍聴のお知らせ◀

【本会議を傍聴される方】

本会議は、右記のとおり一般質問の日は午前9時30分に、それ以外の日は午前10時に開会予定です。傍聴を希望される方は、議会事務局で傍聴の手続きを行っていただき傍聴席にご入場ください。

【委員会を傍聴される方】

委員会は、通常、午前9時30分に開会します。当日の委員会開会5分前までに議会事務局で傍聴の手続きを行ってください。各委員会の定員は3名で、定員を超えた場合は抽選により決定いたします。

12月定例会の予定

11月26日(水) 10:00～	本会議(議案説明)
11月28日(金) 10:00～	本会議(議案質疑)
12月2日(火) 9:30～	総務常任委員会・厚生文教常任委員会
12月3日(水) 9:30～	建設産業常任委員会
12月5日(金) 9:30～	17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
12月8日(月) 9:30～	交通政策及び観光政策特別委員会
12月16日(火) 9:30～	本会議(一般質問)
12月17日(水) 9:30～	本会議(一般質問)
12月18日(木) 9:30～	本会議(一般質問)
12月22日(月) 10:00～	本会議(議案採決)

※会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

編集  
後記

気象庁は今年の記録的な高温を受け、最高気温が40度以上の日に名称をつけるそうです。候補には「酷暑日」などがあがっています。8月5日にはお隣の群馬県伊勢崎市で41.8度を記録し歴代の国内最高気温を更新しました。6月下旬からの酷暑も一息つき、やっと本庄市議会も首筋が涼しい季節となりました。皆さま体調はいかがでした。皆さまは暑さ対策として「飲む点滴」甘酒を冷やしてよく飲みます。ブドウ糖・アミノ酸・ビタミンB群などが豊富に含まれ、エネルギー補給や疲労回復に役立ちます。是非お試しあれ。

広報広聴委員会

議長 内田 英亮  
副議長 倉林 益代  
部会長 栗田 弘志  
部会長 小賀野 健司  
部会長 矢野間 規  
部会長 門倉 道雄  
部会長 小林 猛